

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

都道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立西乙訓高等学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	第2学年
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (保健体育)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や歴史に関する学びを深めるとともに、スポーツへの関わり方について主体的に考え行動することをねらいとする。</p>
5 取組内容	<p>第2学年での体育理論にて実施。</p> <p>○オリンピックの歴史について学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピズム ・政治、宗教、人権問題等 にも触れる <p>○スポーツへの関わり方について学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴールドンスポーツイヤーが終盤に差し掛かっているが、コロナ禍で延期になっているスポーツイベントにも触れ、スポーツの持つ意義や関わり方について学びを深め、生徒自らのスポーツに対する関わり方について再考する機会とする。
6 主な成果	<p>○東京2020大会にあまり関心のなかった生徒が大半であったが、関心を持つ生徒が増えた。</p> <p>○するスポーツはもちろんであるが、観戦すること、支えること等、多角的にスポーツに関われることを学び、スポーツ嫌いの生徒も関わり方について“私なら〇〇ができる”など、自分の得意分野と紐づけて主体的なかかわり方を模索することができた。</p>

	<p>○ワールドマスターズゲームズのように高齢になっても、非常に多くの人々がスポーツに関わり、国や人種を超えて交流している人々がいることを知り、スポーツを楽しむことはもちろんであるが、その他、多くの楽しみがあるということを知り、生涯にわたり楽しめるスポーツについて考える生徒が増えた。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>○画像を多く使用し、イメージが容易になるよう努めた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>講演会等について新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、予定を組んでいく。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>内容について検討中</p>